

問1 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん 2. さとうきび 3. 茶 4. い草

問2 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問3 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

問4 佐賀県の有田町を中心に生産され、日本で初めて焼かれたと言われる伝統的な焼き物を何という？

1. 萩焼 2. 九谷焼 3. 有田焼 4. 備前焼

問5 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？

1. 福岡市 2. 熊本市 3. 鹿児島市 4. 北九州市

問6 鹿児島県の種子島にあり、日本のロケット打ち上げなどを行っている施設を何という？

1. 種子島宇宙センター 2. 筑波宇宙センター 3. 相模原キャンパス 4. 内之浦宇宙空間観測所

問7 長崎県などに見られる、海岸線が複雑に入り組んだ地形で、天然の良港が多く作られる地形を何という？

1. 砂浜海岸 2. 珊瑚礁海岸 3. リアス海岸 4. 海岸平野

問8 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問9 1914年の大規模な噴火により、桜島が地続きになった半島を何という？

1. 大隅半島 2. 能登半島 3. 房総半島 4. 紀伊半島

問10 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問11 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 亜熱帯 3. 温帯 4. 冷帯

問12 宮崎県や鹿児島県にまたがる、険しい山々が連なる地域を何という？

1. 木曾山脈 2. 九州山地 3. 奥羽山脈 4. 飛騨山脈

問13 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制栽培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

問14 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問15 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

答え合わせ・解説

問1	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問2	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問3	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気のかでタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問4	答え 3 有田焼	日本で初めて磁器が焼かれた場所として知られる有田で生産される焼き物です。透き通るような白磁に華やかな絵付けが施されたものが多く、海外にも多く輸出された歴史を持ちます。伊万里港から出荷されたため、「伊万里焼」とも呼ばれます。
問5	答え 1 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。
問6	答え 1 種子島宇宙センター	種子島宇宙センターは、ロケットの発射実験や人工衛星の打ち上げを行う日本の宇宙開発の中核施設です。海に面しているため、ロケット打ち上げの際にも安全が確保しやすく、地理的に非常に適した場所にあります。
問7	答え 3 リアス海岸	長崎県の海岸で見られる特徴的な地形であり、入り江が深く入り組んでいます。山が海に落ち込んでいるため平地は少ないですが、入り江は波が穏やかであるため、古くから天然の良港として船の停泊に利用されてきました。
問8	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問9	答え 1 大隅半島	1914年（大正3年）に起きた大噴火では、凄まじい量の溶岩が流出しました。この溶岩流によって、それまで海峡であった部分が埋め立てられ、桜島は東側に位置する大隅半島と物理的に繋がりました。これにより桜島は島ではなくなった経緯があります。
問10	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問11	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいいため、冬野菜の出荷なども盛んです。
問12	答え 2 九州山地	九州山地は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる山脈で、九州の「屋根」のような存在です。地形が非常に険しいため平地が少なく、人々の居住地は主に沿岸部に集中しています。
問13	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稻（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。
問14	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問15	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。